



「PRINT'09」視察報告

～ プリンター関連 ～

訪問日程： 2009年9月16日(水)

開催地： USA イリノイ州 シカゴ

視察者： NTTコムウェア・ビリングソリューション株式会社

生産本部 生産技術担当 林 英俊

プリント'09概要(1)



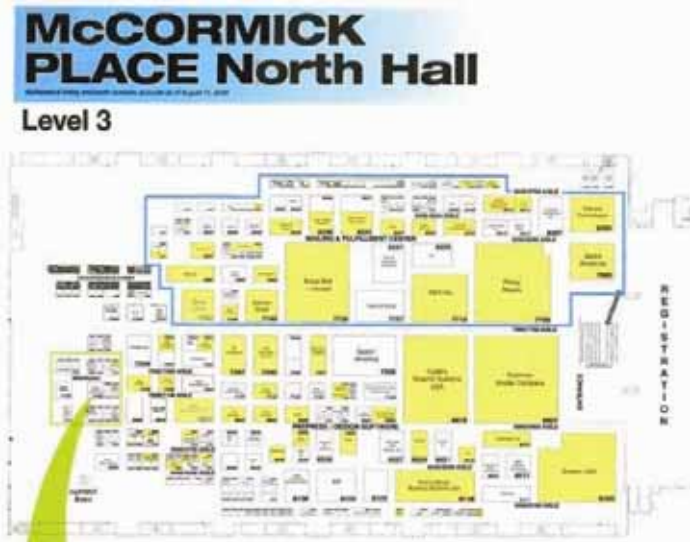
- ◆開催期間
2009年9月11日～16日
- ◆開催場所
マコーミックプレイス(シカゴ)
- ◆出展社数
630社
- ◆来場者数
28,600人

プリント'09概要(2)



- 「PRINT'09」は、4年に1回アメリカで開催される印刷総合機材展示会。今回は9月14日～20日の7日間開催
(その他に、同様コンセプトの展示会としてイギリスのIPEX、日本のIGAS、ドイツのdrupaがあり毎年持ち回りで開催される)
- 革新的な新製品発表が多いdrupaの翌年に当たるため、それらがどのように市場展開されたかに大きな期待がかけられる展示会
- アメリカ発の新たなビジネスモデルの登場に期待がかかる展示会
(ex; 高速処理、インライン化等)

プリント'09概要 (3)



マコーミックプレイスには4つの会場があり、その内の2つ

- ・North Hall
- ・South Hall

を使用。



コダック



- ◆プリンタ本体の展示はなし
- ◆来場者が大型タッチパネルで必要なKodak社の情報を得られるようになっている
- ◆コダック社担当者から新コンティニュアス方式のプリンタについて説明を受けた

〈プリンタ名〉

プロスパー (ユーザーの用途に合うよう4種類の機種を発売予定)

〈特徴〉

- ・コンティニュアス方式を採用したプリントヘッドを搭載
- ・速度: 300m / min、解像度: 600×600dpi
- ・インクジェットでは困難と言われていたコート紙へのプリントが可能
- ・従来のインク回収機構は電荷をかけていたがエアーに変更することによりチャージショートが解消される

大日本スクリーン



TruepressJet520

- ◆ ロールtoロールでプリントされ、速度:128m / minという高速プリントが可能のため大量生産に適している。

Truepress Jet2500UV、Truepress Jet1600UV-F、Truepress Jet2500UV

- ◆ 1500dpiの高解像度で高品質・高精度なプリントが可能で大サイズのポスターやPOPディスプレイのプリントに適している。

リコー IBM



Imfoprint5000

- ◆インクジェットプリンタである。IBM製の上流編集システムと親和性がある。
速度：128m / minという高速プリントが可能のため大量生産に適している。
- ◆その他に生産実績を集中管理できるシステムが展示されていた
(ジョブ名、オペレータ名、ロケーション別印刷件数、各作業時間等を管理)

ゼロックス



980 Color Continuous Feed Printing Systems

- ◆トナー方式フルカラープリンタでありながら速度: 69m / minという高速プリントが可能である。薄紙に対応しており裏写りが無い。フルカラー広告を前面に出した高品質な帳票を扱えば面白いかもしれない。
- ◆2タワー構成による両面フルカラープリントが可能。展示機はフンケラー製の巻出し・巻取り装置を使って処理をしていた。

ヒューレート・パッカード



HP Indigo7000 Digital Press

- ◆高精細なプリントが可能でオフセット印刷機の品質をターゲットとしている。例として、数十万人を対象に印刷物を送付するトランスプロモーションDMの印刷に使われている。
- ◆印刷速度：35m / min(4色、片面), 70m / min(2色or単色、片面)

HP T300(ピツニーボウズ社ブースにてポスターで展示)

- ◆PB社が「IntelliJet」という名称で販売する予定で、日本での販売は現在未定である。幅30インチの用紙に対応しており、120m / 分の高速プリントが可能である。

オセ



JetStream

- ◆従来のJetStreamのプリントヘッドタワーを2階建てに構成することにより全長方向の省スペースを実現している分、筐体の高さが伸びている。
- ◆従来のJetStreamは用紙搬送方向にプリントヘッドを2個構成して150m / 分の高速処理を実現していたが、展示機は1ヘッド構成なので印字速度が半分の75m / 分になる。

プリンター関連総括



- ◆印刷機関連はフルカラー機の印刷物の精度の良さを争っている感があり
どのブースもポスターやラベルなどサンプルがたくさん展示されていた。
- ◆サインディスプレイ分野にデジタル印刷が進出。
- ◆オフセット印刷は縮小傾向にあり、デジタル印刷機がメインになりつつある。
- ◆海外ではリーマンショック以降の不況の影響で展示企業が減少して小規模な
展示会であった。



「PRINT'09」視察報告

～ 事後処理機関連 ～

訪問日程： 2009年9月14日(月)～15日(火) 2日間

開催地： USA イリノイ州 シカゴ

視察者： トップラン・フォームズ株式会社

営業統括本部 販売促進第二本部 饗庭 泰之

事後処理機関連概要



■ キーワード

- ワンソース・マルチ・ユース
- トランスプロモ
- ハイブリッドインライン
 - オールインワン連動
- プレスとインクジェットの統合
- 統合稼動管理システム
- カラー画像検査 (モノクロ⇒カラー)
- リコンディショニング・サービス

プリンター前後処理機 (1)



- [レーザーマックス
ロールシステムズ] (1)

- ・画像検査装置

- (上下カメラ方式。アメリカ国内で100ライン
以上の実績がある)



- ・新型カッター (新発表)

- スタック時直前に減速する機構が追加。
(薄紙処理時の安定性が増し、紙揃えも
良好)



プリンター前後処理機 (2)



■ [レーザーマックス ロールシステムズ] (2)

- 新型フォルダーを展示 (新発表)
連続紙を三つ折りしカッターへ送り出す。
名称はStream Folder f20
(連続シーラーの折り機構に近いイメージ)



プリンター前後処理機 (3)



- [レーザーマックス
ロールシステムズ] (3)

- ・ゼロックス650CFプリンターと連動
薄紙の実演、様々な言語でのプリントを
実演



プリンター前後処理機 (4)



■ [フンケラー+ホリゾン]

米国スタンダード社のコーディネートにより
フンケラー製品とホリゾン製品の連動機を
出展。米国市場においてスタンダード社は
長い歴史を持つ機器販売会社である



・ FM6 Plow Fold

連続紙縦折機を出展 (新発表)

(ロール給紙 → 縦折り → カット → 横折り
→ スタッキング)



・ WI6 Web Inspection Module

モノクロ／カラー 画像検査装置

全幅・バリエブルデータ検証

(インプットデータとアウトプットの整合性
チェックが可能)



・ ホリゾン製本機

インライン中綴製本、高速無線綴機出展

プリンター前後処理機 (5)



■ [デュプロ]

- DFS-3500 Bookletmaking Systemをプラットフォームとし、各種プリンタを組合わせ少量生産対応に焦点を絞った展示

(写真は、ゼロックスのカラープリンタと連動するバージョン)



■ カッタークリーサー

- 1枚の用紙を1回通して、最大6回のスリット、15回カット、10回のクリース(スジ入れ)を行なう機器。
2つ折りの名刺やCD/DVDジャケット、3つ折りカタログなどの作成が可能

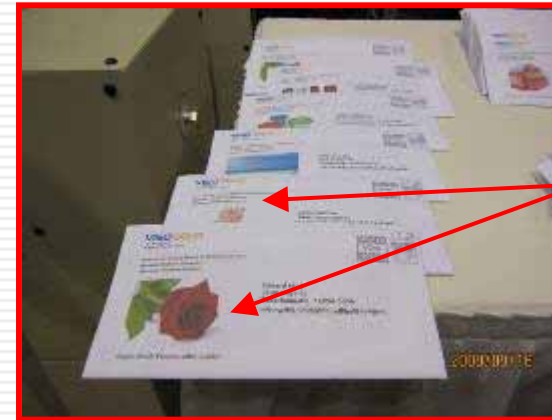


封入封緘機 (1)



■ [ピツニーボウズ] (1)

- 封入封緘時に、宛名をダイレクト印字すると同時に顧客属性に合致したパーソル画像を白紙封筒にダイレクトカラー印字



画像差替印字

- 印刷から封入封緘作業まで、生産に関わるあらゆる情報を統合管理できるソフトウェア



リプリントシステム

リプリント情報が自動的に抽出・転送され、
リプリント⇒封入・封緘まで処理するシステム



封入封緘機 (2)



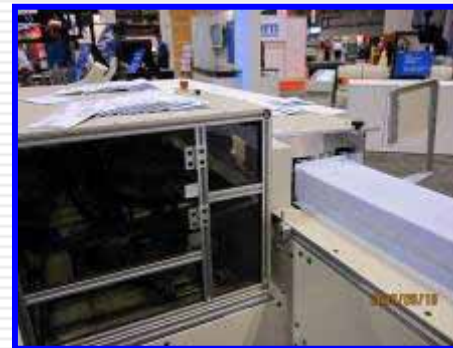
■ [ピツニーボウズ] (2)

・円形シールラベラー

各種カタログ類を定型サイズに折りながら
エッジ部に円形シールを貼付し郵便物に
仕上げるシステム



- ・トランスプロモ向け大型インサータ
- ・定型／定型外大型インサータ
(セット換えオペレーションが簡易)



・バケット仕分けシステム

宛名部の文字をOCR認識して自動仕分け
するシステム
(日本語対応は未対応)



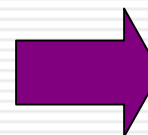
封入封緘機 (3)



- [ベーヴェ ベルハウエル]
 - ・超高速インサータTurbo26の展示 (新発表)
(最高処理速度: 26,000回転/時)
 - ・大容量590シートフィーダーの展示 (新発表)
 - ・リコンディショニングサービス
 - ・使用されていない設備や廃棄を予定している設備を、稼動できる状態に整備する新たなサービス
 - ・導入コストの削減と合わせて、限りあるリソースの有効活用が可能
 - ・環境対応サービス



before

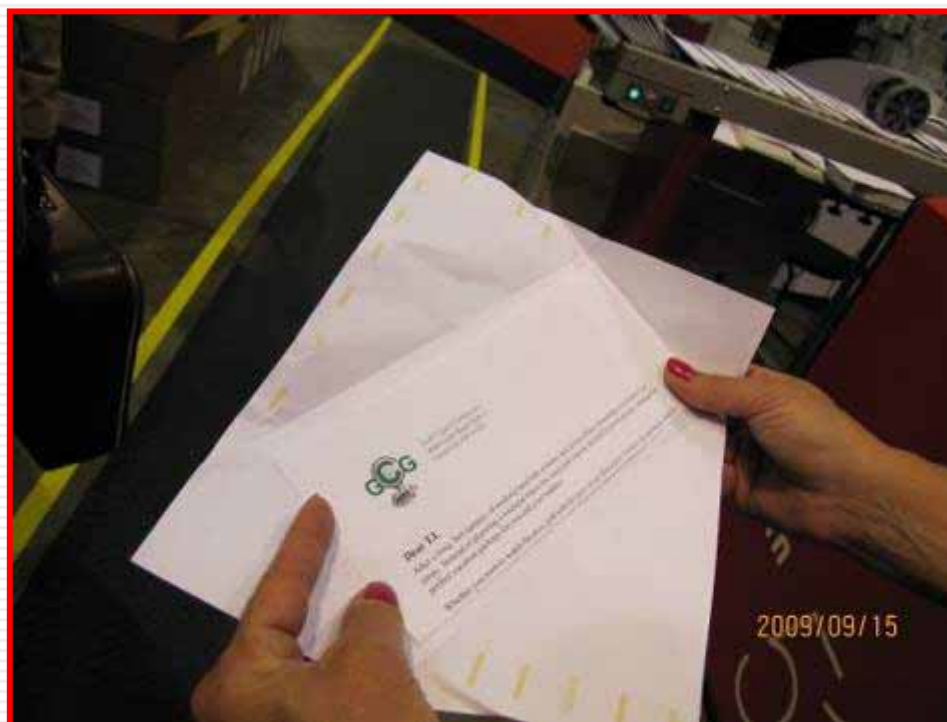


after

封入封緘機 (4)



- [カーン]
 - ・紙ラッピングシステム
EasyMailer 515の出展
宛名部を30°ローテーション印字
(ゼロックスプリンターにて対応)



その他 (1)



- [グラフィックウィザード]
 - ・インプリント (追刷) システム
 - ・日本国内では連番等の追刷はプリンタ印字対応が主流
 - ・ユニット交換によりミシン加工やスリット加工にも対応可能



- [ストリームフィーダー]
 - ・フィルムラッピング機を出展
 - ・ラッピング機工程前に高精度の用紙揃え機を搭載し、安定した処理を実演



その他 (2)



[DRY-LAM]

(フジブラ米国販売会社)

- 片面PP加工専用フルオートラミネーター

高級感を持たせる為、表紙にラミネート加工する機器。全世界で、出荷実績600台超



PRINT'09 総括



■ 全般的な印象

－ Drupa2008で出展された機器のさらなる進化－

- ①稼働管理システムの万能化。従来のセキュリティ機能に加えリプリントデータ自動抽出／転送機能が搭載されたシステムも登場
- ②画像検査装置のカラー化対応が進行
- ③トランスプロモ デモの増加。インサーターに機上インクジェットヘッドを搭載し白紙封筒に画像差替え印字
- ④ハイブリッドインライン化。プリンタ・製本機・前後処理機等を組合せて、全ての工程を連動させる動きが顕著。
この傾向は大型機だけでなく、小ロット製造用としての小型機にも見られた。